2026年11月13日

各　　位

会社名　株式会社ＥＴＳグループ
代表者名　代表取締役社長　上江洲　剛
（コード番号　２５３Ａ　東証スタンダード）
問合せ先　経営管理部長　早　川　　潔
電話番号　０３－５９５７－７６６１

特別損失及び特別利益の計上並びに配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年9月期連結決算において、下記のとおり特別損失及び特別利益を計上いたしました。また、本日開催の取締役会において、2026年9月期の期末配当予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．特別損失及び特別利益の計上について

(1) 工事是正費用

連結子会社であるETSライン株式会社（以下「ETSライン」といいます。）が2022年から2026年にかけて施工した電気設備工事について、是正工事が必要であることが判明しました。これに伴い、現時点で入手可能な費用見積り及び関係者との協議状況等を踏まえ、ETSラインが負担する可能性のある費用を合理的に見積もり、130,000千円を工事是正費用として、2026年9月期連結決算において特別損失に計上いたしました。

(2) 減損損失

ETSラインが保有する太陽光発電所について、将来的な事業リスクの低減及び資本効率の改善の観点から売却方針を決定しました。これに伴い、当該発電所の帳簿価額を、売却見込価額を基礎として算定した回収可能価額まで減額し、減損損失73,274千円を2026年9月期連結決算において特別損失に計上いたしました。

(3) 資産除去債務戻入益

上記(2)の処理に伴い、資産除去債務として計上していた11,021千円の戻し入れを、2026年9月期連結決算において特別利益に計上しました。

２．2026年9月期の業績について

上記特別損失及び特別利益は、2026年9月期連結決算に反映しております。

このうち、太陽光発電所に係る減損損失については、2026年8月7日に公表した通期連結業績予想において一定額を織り込んでおりました。一方、電気工事業における工事採算の改善等により営業利益が前回公表予想を上回ったことなどから、上記特別損失及び特別利益を計上したものの、2026年9月期の連結業績における前回公表予想と実績値との差異は、適時開示基準には該当しておりません。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は567百万円となり、期初に公表した業績予想496百万円を上回る結果となりました。

３．配当予想の修正（増配）について

（1）配当予想修正の内容

	年間配当金（円）				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	―	―	―	23.00	23.00
今回修正予想	―	―	―	26.00	26.00
当 期 実 績	―	0.00	―		
前 期 実 績	―	0.00	―	17.00	17.00

（2）修正の理由

当社は、継続的な安定配当の実施と、競争力及び財務体質の強化に不可欠な内部留保の確保を勘案のうえ、業績及び経営環境に応じた株主還元を行うことを基本方針としております。これを踏まえ、中期経営計画において、配当及び株主優待による株主還元率30%以上を2026年9月期の目標としております。

2026年9月期につきましては、上記のとおり工事是正費用及び減損損失を特別損失として計上したものの、電気工事業における工事採算の改善等により営業利益が前回公表予想を上回り、親会社株主に帰属する当期純利益についても期初予想を上回る結果となりました。

以上を踏まえ、上記株主還元目標に基づき、2026年9月期の期末配当予想を、前回予想の1株当たり23円から26円に修正することといたしました。

以　上